

平成31年度 白河市当初予算の概要



白河市 総務部 財政課

平成31年度 当初予算の概要について

平成31年度当初予算の概要をお知らせします。

一般会計の予算総額は、283億2千万円(対前年度比1億4千万円減)となりました。

歳入の減少に合わせて、歳出の効率化に努めながら、子育て支援や教育環境の充実、産業の活性化や文化の振興、福祉やコミュニティの充実に重点を置き、実効性のある予算を編成いたしました。

さて、国は、少子高齢化への対応と持続的な経済成長を実現していくため、過去最大となる101兆4,571億円の当初予算案を編成しております。内容としては、全世代型の社会保障制度の充実、景気の下支え対策、国土強靱化を柱として、平成31年10月に消費税率を10%に引き上げ、その増収分を活用して幼児教育の無償化や介護人材の処遇改善を行うこととしております。

また、過日発表された福島県の当初予算案は、予算規模が前年度との比較で131億円増の1兆4,603億円となり、4年ぶりの増額となりました。「複合災害からの復興」と「急速な人口減少・少子高齢化に向き合う地方創生」を柱とし、産業の振興、子育て環境の充実、健康増進などに重点的に取り組むこととしております。

本市におきましても、人口減少・少子高齢化への対応は大きな課題であり、そのような状況下で、一層活力あるまちを創りあげていくためには、市民一人ひとりが地元白河への愛着と誇りを持ち、年齢、性別などに関わらず、それぞれのステージで輝き、活躍できる環境をつくり、そして、世代を超えてともに支えあっていくことが大切であります。そうしたことから、新年度は、コミネスや図書館などをはじめ、これまでに整備してきた施設を有効に活用しながら、将来にわたり市を支える貴重な財産である「ひと」の生活や活動の場に着目し、より効果のある施策を吟味し、予算に反映させたところです。

社会の変化が大きい世の中にあっても、市民が誇れる故郷白河でともに支えあい、いきいきと暮らしていけるよう、今後とも、時代の流れを的確に捉え、施策に反映してまいります。

平成31年度 一般会計 当初予算のポイント

～『ひと』が輝く、『まち』を育てる、ともに支えあう～

①『ひと』が輝く 子育て支援・教育の充実や健康増進で一人ひとりが輝ける環境をつくる

- ・ **拡充** 白河っすくすく赤ちゃんクーポン券支給事業
- ・ **拡充** 地域子育て支援拠点事業
- ・ **新規** 認定こども園整備事業
- ・ 待機児童対策事業
- ・ **拡充** 保育士確保対策事業
- ・ **新規** 病児保育事業
- ・ ひがし保育園建設事業
- ・ **新規** 学校支援活動事業
- ・ **新規** 部活動指導充実事業
- ・ **拡充** 学校図書館利活用推進事業
- ・ 白河の歴史文化再発見事業
- ・ **拡充** 小・中学校ICT教育環境整備事業
- ・ 白河第二中学校建設事業
- ・ **新規** 多子世帯給食費負担軽減事業
- ・ 人材育成奨学金給付事業
- ・ 奨学資金貸与事業
- ・ **新規** らく楽健康体操事業
- ・ **拡充** 歩行年齢若返りプロジェクト事業
- ・ **拡充** へる塩プロジェクト事業
- ・ **新規** 子どもに係る国民健康保険税の減免事業
- ・ **拡充** 予防接種事業（風しん） など

②『まち』を育てる 産業の活性化や文化の振興により、一層魅力ある『まち』に育てる

- ・ **新規** 中小企業・小規模企業振興基本条例制定事業
- ・ コワーキングスペース「らくり」運営事業
- ・ 会津大学産業関連交流事業
- ・ 若者Uターン・地元定着促進事業
- ・ U I J ターン就活促進事業
- ・ アジアンインバウンド誘致事業
- ・ **新規** 農業の未来をつくるスマート農業推進事業
- ・ **新規** 白河市新婚生活スタート応援事業
- ・ 来て「しらかわ」住宅取得支援事業
- ・ 三世代同居等住宅支援事業
- ・ **新規** 白河文化交流館開館3周年記念事業
- ・ **新規** 白河・金沢・東京共同制作オペラ事業
- ・ **新規** 市民オーケストラ設立準備事業
- ・ **新規** 芭蕉白河の関俳句賞
- ・ **拡充** シティプロモーション推進事業 など

③ともに支えあう 皆が支えあい、いきいきと暮らすための福祉やコミュニティの充実

- ・ **新規** 若者居場所づくり事業
- ・ まちづくり・ひとづくり事業
- ・ **拡充** 高齢者サロンあったかセンター事業
- ・ 地域公共交通総合連携事業
- ・ **拡充** 空き家対策事業
- ・ 地域づくり活性化支援事業
- ・ 地域の底力再生事業
- ・ **新規** 景観まちづくり美化推進事業
- ・ **拡充** 地域おこし協力隊活用事業
- ・ **新規** 消防団員装備品整備事業
- ・ 農業用施設整備“結”支援事業 など

予算規模

予算総額

283億2千万円

対平成30年度比較

1億4千万円（0.5%）の減

予算規模増減の主な要因

- 義務教育施設の改築等に関する経費の減
 - ・ 釜子小学校建設事業・大規模改修事業 Δ4.6億円
 - ・ 白河第二中学校建設事業 Δ1.9億円
- 放射性物質への対策
 - ・ ため池放射性物質対策事業 +5.3億円

平成31年度当初予算

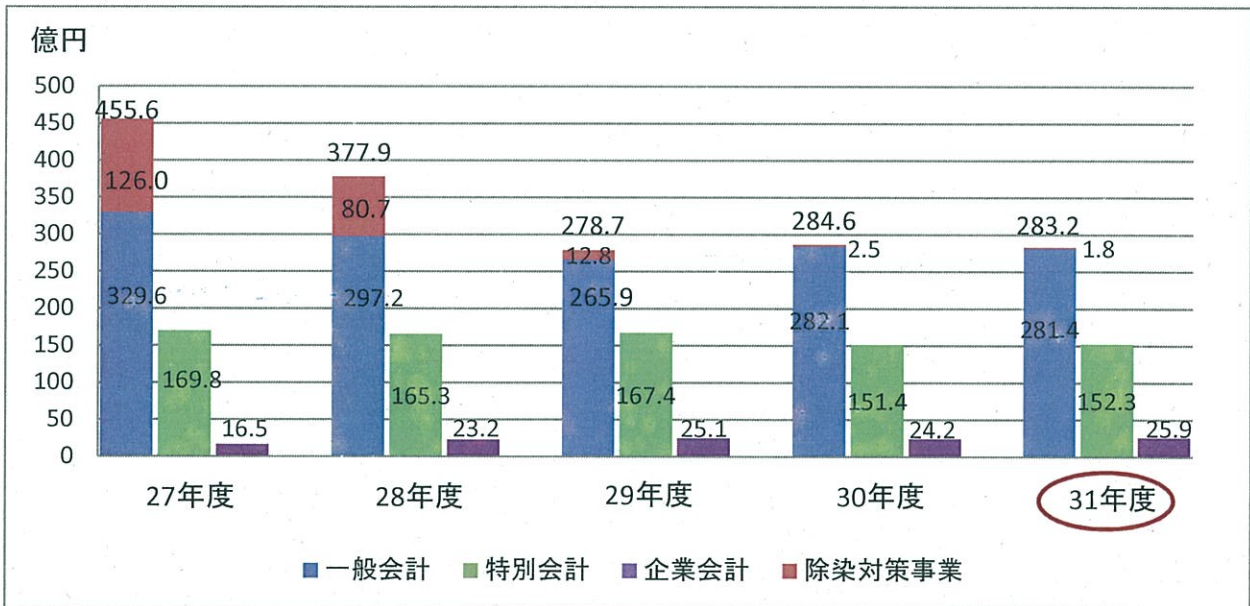
予算規模

◆ 予算額

(単位：千円)

会計区分	平成30年度 当初予算 A	平成31年度 当初予算 B	比較増減	
			増減額 (B-A)	伸び率 (%)
一般会計	28,460,000	28,320,000	△ 140,000	△ 0.5
特別会計	15,141,820	15,226,463	84,643	0.6
企業会計	2,415,143	2,587,151	172,008	7.1
合計	46,016,963	46,133,614	116,651	0.3

◆ 予算規模の推移



【参考】

◇ 除染対策事業費を除いた予算規模(一般会計)

(単位：千円)

予算区分	平成30年度 予算 A	平成31年度 予算 B	比較増減	
			増減額 (B-A)	伸び率 (%)
当初予算額	28,460,000	28,320,000	△ 140,000	△ 0.5
うち除染対策事業費	245,517	183,675	△ 61,842	△ 25.2
差引	28,214,483	28,136,325	△ 78,158	△ 0.3

◆ 市 税

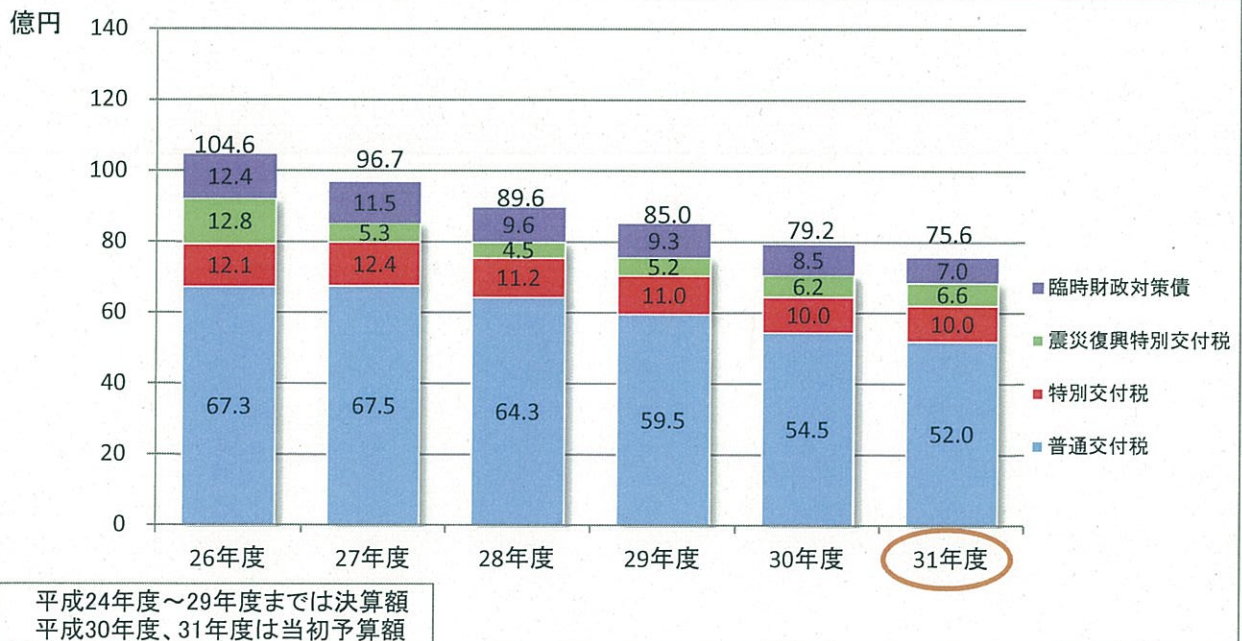
(単位：千円)

税 目	平成29年度 決 算 額	平成30年度 当初予算A	平成31年度 当初予算B	比 較 増 減	
				金額 (B-A)	伸び率 (%)
個 人 市 民 税	2,980,786	2,938,765	2,939,785	1,020	0.0
法 人 市 民 税	776,712	657,743	651,674	△ 6,069	△ 0.9
固 定 資 産 税	4,232,664	4,279,629	4,632,394	352,765	8.2
国 有 資 産 等 所在市町村交付金	28,372	30,976	32,247	1,271	4.1
軽 自 動 車 税	171,050	171,215	180,828	9,613	5.6
環 境 性 能 割	-	-	1,624	1,624	皆増
市 た ば こ 税	540,147	516,099	537,675	21,576	4.2
入 湯 税	9,429	8,556	7,814	△ 742	△ 8.7
合 計	8,739,160	8,602,983	8,984,041	381,058	4.4

◆ 地方交付税(実質的な地方交付税)

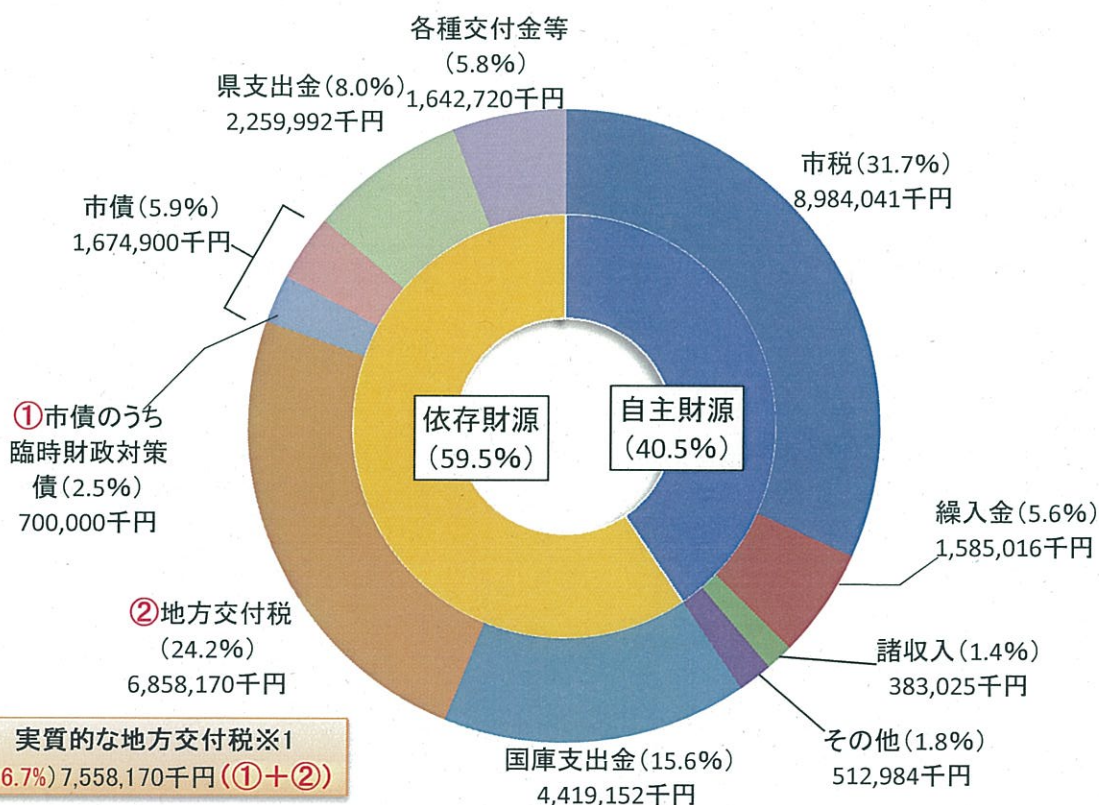
(単位：千円)

税 目	平成29年度 決 算 額	平成30年度 当初予算A	平成31年度 当初予算B	比 較 増 減	
				増減額 (B-A)	伸び率 (%)
地 方 交 付 税	7,570,073	7,073,295	6,858,170	△ 215,125	△ 3.0
普通交付税	5,946,054	5,450,000	5,200,000	△ 250,000	△ 4.6
特別交付税	1,624,019	1,623,295	1,658,170	34,875	2.1
うち震災復興特別交付税	526,960	623,295	658,170	34,875	5.6
臨時財政対策債	927,400	850,000	700,000	△ 150,000	△ 17.6
合 計	8,497,473	7,923,295	7,558,170	△ 365,125	△ 4.6



一般会計(歳入)

	[予算額]	[対前年度比]	
歳入総額	283億2,000万円	△1億4,000万円	(△0.5%)
市税	89億8,404万1千円	+3億8,105万8千円	(+4.4%)
地方交付税	68億5,817万円	△2億1,512万5千円	(△3.0%)
実質的な地方交付税※1	75億5,817万円	△3億6,512万5千円	(△4.6%)
(地方交付税+臨時財政対策債)			
国庫支出金	44億1,915万2千円	+4億3,145万8千円	(+10.8%)
県支出金	22億5,999万2千円	△1億9,421万6千円	(△7.9%)
うち除染対策交付金	2億1,872万3千円	△4,984万2千円	(△18.6%)
繰入金	15億8,501万6千円	+3,069万7千円	(+2.0%)
うち財政調整基金	8億5,000万円	0円	(0.0%)
市債	16億7,490万円	△4億7,500万円	(△22.1%)
臨時財政対策債を除く	9億7,490万円	△3億2,500万円	(△25.0%)



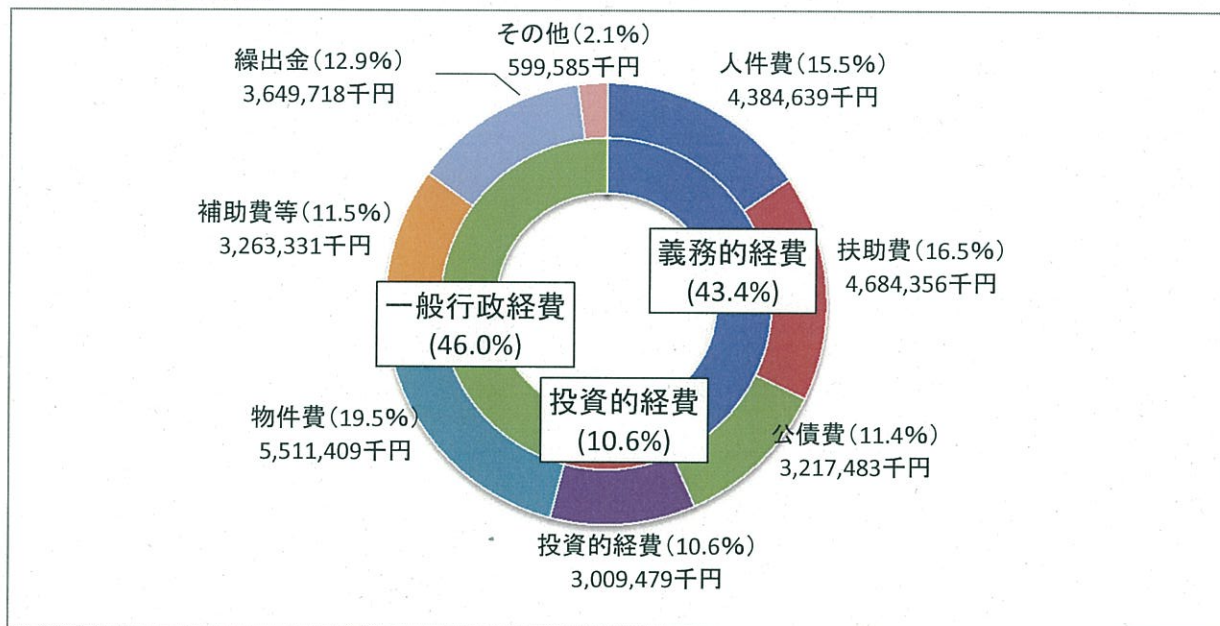
※1 実質的な地方交付税:

市債のうち臨時財政対策債は、地方の財源不足を補てんするため地方交付税の代替えとして発行が認められている地方債であり、元利償還金の全額が後年度の普通交付税において措置されることから、実質的な地方交付税として捉えたもの。

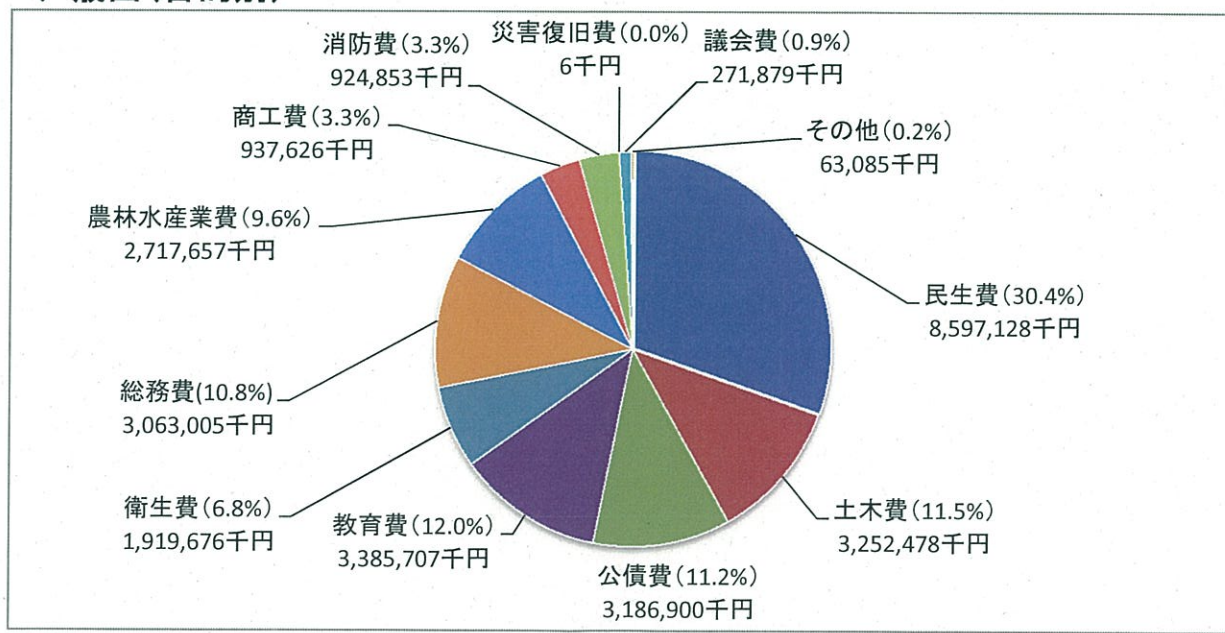
一般会計(歳出)

	[予算額]	[対前年度比]	
歳出総額	283億2,000万円	△1億4,000万円	(△0.5%)
義務的経費	122億8,647万8千円	+4億9,329万9千円	(+4.2%)
人件費	43億8,463万9千円	+3億1,566万1千円	(+7.8%)
扶助費	46億8,435万6千円	+2億2,168万8千円	(+5.0%)
公債費	32億1,748万3千円	△4,405万円	(△1.4%)
投資的経費	30億947万9千円	△7億7,078万9千円	(△20.4%)
うち道路整備等	11億6,720万9千円	+9,670万9千円	(+9.0%)
うち保育園整備等	3億5,283万9千円	+1億832万2千円	(+44.3%)
釜子小学校や小峰城石垣災害復旧の終了などによる減額		△9億5,371万3千円	(△91.6%)
一般行政経費	130億2,404万3千円	+1億3,749万円	(+1.1)

◆ 歳出(性質別)



◆ 歳出(目的別)



◆重点推進事業

1 安全・安心プロジェクト

13億880万8千円

NO.	区分	分類	事業名	事業費 (千円)	事業の概要	担当課名	
1	新規	ハード	地域情報システム構築事業	15,354	緊急時の気象情報・災害情報及び地域情報等について、的確かつ迅速に伝達するため、280MHzデジタル同報無線システムを整備する。	生活防災課	
2	新規	ソフト	防災マップ作成事業	9,000	近年多発している自然災害に備えるため、土砂災害警戒区域及び浸水想定区域並びに避難所などを分かりやすく記載した防災マップを作成し、市民に周知を図る。	生活防災課	
3	新規	ハード	ブロック塀等改修助成事業	1,500	震災に強いまちづくりを推進するため、道路沿いにある建築基準法に適合しないブロック塀等の除去・新設及び改修に対して事業費の一部を補助する。	建築住宅課	
4	新規	ソフト	消防団員装備品整備事業	5,694	災害現場での消防団員の安全確保のため、全ての団員に「耐切削性手袋」を配備する。	生活防災課	
5	継続	ハード	消防屯所等整備事業	17,633	災害時のみならず、平常時から地域に密着した活動を展開している消防団の拠点である屯所を整備する。	生活防災課	
6	継続	ハード	消防車両等整備事業	32,868	消防団活動に必要なポンプ自動車、軽積載車及び小型動力ポンプを更新する。	生活防災課	
7	継続	ハード	庁舎耐震補強事業	84,719	平成30年度に引き続き本庁舎の耐震補強工事を進めるため、監理を委託するとともに備品を購入する。	財政課	
8	継続	ハード	ため池放射性物質対策事業	958,365	ため池堆積物の詳細調査の結果を基に、6池について対策工及び運搬工を実施する。	農林整備課	
9	継続	ハード	除染対策事業	183,675	白河及び大信の各仮置き場に係る除去土壌等管理業務費(主に土壌のモニタリング)及び土壌搬出後の原状復旧工事費など	環境保全課	
			(1)仮置き場設置事業	108,442			
			(2)民間宅地等除染対策事業	56,985			市内全地域の個人住宅に係る追加除染業務委託料など
			(3)放射線対策事業	11,673			公共施設等線量調査委託料など
			(4)除染対策管理費	6,575			放射線量計校正手数料など

2 健康・福祉・医療プロジェクト

6億3,377万9千円

NO.	区分	分類	事業名	事業費 (千円)	事業の概要	担当課名
1	新規	ソフト	病児保育事業	16,815	保護者の育児の負担軽減を図るため、病気の治療中または回復期にあり、保育園や家庭での保育が困難な子どもを預かる病児保育施設(白河厚生総合病院敷地内)を平成31年4月から運営する。	こども育成課
2	新規	ハード	認定こども園整備事業	91,761	学校法人熊田学園(須賀川市)が創設する認定こども園(H33.4開園予定、定員108人(保育園72人・幼稚園36人))に対して、建設費の一部を補助する。	こども育成課
3	継続	ハード	待機児童対策事業	235,070	保育施設の待機児童を解消するため、白河保育園(事業主体:白河市社会福祉協議会)の移転改築(H32.4開園予定、定員60人⇒120人)に対し、事業費の一部を補助する。	こども育成課
4	継続	ハード	ひがし保育園建設事業	21,549	ひがし保育園を隣接する幼稚園預かり保育施設敷地に移転改築(定員55人→60人、5人増)するにあたり、実施設計を行う。	こども育成課
5	拡充	ソフト	保育士確保対策事業	3,300	保育士の不足に対応するため、人材派遣会社に対して支払う紹介料の一部を補助するとともに、新たに、開園準備のために事前に保育士を雇った場合に人件費の一部を補助する。	こども育成課
6	拡充	ソフト	人材確保・組織体制強化事業(保育体制・保育補助者雇上強化事業)	15,395	保育の受け皿拡大に必要となる保育人材の確保及び保育士の負担軽減を図るため、保育支援者及び保育補助者の雇用に必要な経費の一部を補助する。	こども育成課
7	新規	ソフト	第2期白河市子ども・子育て計画策定事業	4,500	子どもの生活や子育てに関し、現状と課題を整理し、きめ細かな子育て支援事業を展開するため、第2期白河市子ども・子育て計画を策定する。	こども支援課
8	拡充	ソフト	白河っ子すくすく赤ちゃんクーポン券支給事業	29,284	未来を担う子どもの健やかな成長を願い、子育てに係る経済的負担を軽減(紙おむつ、おしりふき、ごみ袋と交換できる年間3万円のクーポン券を発行)する。平成31年度は対象を1歳児まで拡大するとともに乳児用ミルクを対象品目に追加する。	こども支援課
9	拡充	ソフト	地域子育て支援拠点事業	12,498	乳幼児とその保護者が気軽に集い、語り合い、育児相談のできる場を設置することにより、子育て支援の充実を図る。	こども支援課
10	継続	ソフト	子どもの居場所づくり支援事業	1,200	放課後などに食事の提供や学習支援等を行う子どもの居場所(こども食堂)を確保し、子どもの生活向上を図る。	こども支援課
11	継続	ソフト	ひとり親家庭ジョブサポート事業	2,650	ひとり親家庭の親に対して、生活の安定と自立のために寄り添う「就業支援専門員」を配置する。	こども支援課

NO.	区分	分類	事業名	事業費 (千円)	事業の概要	担当課名
12	継続	ソフト	ひとり親家庭キャリアアップ応援貸付事業	5,047	資格取得のために養成機関で修業中のひとり親家庭の親に対して、修業中の生活費を貸し付ける(月5万円を基本とする。)とともに、修業終了後に一定の条件を満たした場合にはその返還を免除する。	こども支援課
13	新規	ソフト	若者居場所づくり事業	3,000	ひきこもりやニートなど社会生活を円滑に営む上で困難を抱える若者に対して「居場所(ユースプレイス)」を提供し、各種プログラムを通して社会性を身に付けさせ、就労意欲の向上に繋げる。	社会福祉課
14	新規	ソフト	らく楽健康体操事業	991	高齢者が健康でいきいきとした生活を送れるようにするため、「コーディネーショントレーニング」を軸とした高齢者向け介護予防健康体操プログラムを作成し、筋力の維持や運動機能の向上を図る。	高齢福祉課
15	新規	ソフト	高齢者紙おむつ用ごみ袋支給事業	315	紙おむつを使用している高齢者を在宅で介護している家族の経済的負担を軽減するため、指定ごみ袋(燃えるごみ)を支給する。	高齢福祉課
16	新規	ソフト	認知症高齢者保険加入事業	165	認知症の方の徘徊中の事故により、家族が賠償責任を負う可能性があることから、市が契約者となって認知症の方を対象とした個人賠償責任保険に加入する。	高齢福祉課
17	拡充	ソフト	高齢者サロン あったかセンター事業	6,427	高齢者が気軽に集まり、地域の住民と触れ合うことができる高齢者サロン「あったかセンター」の設置を推進し、その運営費を補助するとともに、運営に携わる高齢者サポーターを養成する。	高齢福祉課
18	拡充	ソフト	高齢者居場所づくり事業	4,000	高齢者の介護予防と生きがいづくりを図るため、高齢者等が気軽に集まり交流する場として、常設型の居場所(マイタウン白河及び表郷ボランティアネットワーク事務所の2カ所)を設置する。	高齢福祉課
19	継続	ソフト	地域包括支援センター運営事業	80,926	高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせる地域づくりを推進するため、地域包括ケアシステムの中核的機関である地域包括支援センター(3カ所)を運営する。	高齢福祉課
20	継続	ソフト	生活支援体制整備事業	6,154	高齢者が住み慣れた地域でいきいきと生活できるよう、地域資源の活用と連携を図る生活支援協議体とコーディネーターの協働による地域支えあいの仕組みづくりを推進する。	高齢福祉課
21	継続	ソフト	認知症地域支援・ケア向上事業	2,727	認知症の方が住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、地域支援推進員を配置し、家族等の相談や関係機関の連携支援や認知症に対する啓発を行う。	高齢福祉課
22	継続	ソフト	在宅医療・介護連携推進事業	8,769	医療と介護の両方を必要とする高齢者が安心して生活ができるよう、多職種協働により医療と介護を一体的に提供できる体制づくりを白河地域在宅医療拠点センターが中心となり推進する。	高齢福祉課
23	新規	ソフト	骨髄移植ドナー支援事業	140	骨髄移植の推進及びドナー希望登録者の増加を図るため、骨髄等提供時における通院費等の一部を助成する。	健康増進課
24	拡充	ソフト	予防接種事業(風しん)	5,108	風しんに係る抗体検査及びワクチン接種の助成について、妊婦等に加えて、抗体保有率の低い39~56歳男性を対象とする。	健康増進課
25	拡充	ソフト	へる塩プロジェクト事業	979	高血圧症の発症や予防を目的とした減塩教室やへる塩健康応援店の募集などに加えて、学童期の塩分摂取量推定簡易計算式【白河モデル】を基に、子育て家庭から減塩の意識を高めていく。	健康増進課
26	拡充	ソフト	歩行年齢若返りプロジェクト事業	1,836	花王株式会社とタイアップして、一人ひとりの歩行力の解析や正しい歩き方の指導を行いながら、楽しく歩くことで、健康意識の向上と健康増進を図る。新年度は参加者を70名→140名に拡大する。	健康増進課
27	継続	ソフト	いきいき健康マイレージ事業	2,054	様々な健康づくりのメニューを実践した方にポイントを付与し、貯まったポイントに応じた特典が得られる仕組みを構築することで、健康づくりへの意欲を醸成し健康寿命の延伸を目指す。	健康増進課
28	継続	ソフト	医療機関新規開業支援事業	7,010	安心して暮らせる医療体制を確保するため、不足する小児科又は在宅療養診療所を新たに市内で開業する医師に対して奨励金を支給する。	健康増進課
29	新規	ソフト	子どもに係る国民健康保険税の減免事業	37,723	子育て世帯の負担軽減を図るため、子ども(18歳以下)に係る国民健康保険税均等割を全額免除する。	国保年金課
30	新規	ソフト	多子世帯給食費負担軽減事業	26,386	子育てしやすい環境を充実させるため、18歳以下の兄弟姉妹のうち、義務教育を受けている第3子以降の児童生徒を対象に学校給食費を全額助成する。	健康給食推進室

3 産業・雇用 プロジェクト

8億7,064万2千円

NO.	区分	分類	事業名	事業費 (千円)	事業の概要	担当課名
1	新規	ソフト	中小企業・小規模企業振興基本条例制定事業	152	産業の振興や雇用など、地域で重要な役割を担う中小企業や小規模事業所の支援について、その理念や施策を共有し、活性化を後押しするための条例を制定する。	商工課
2	新規	ソフト	移住者支援就業促進事業	5,000	東京23区に勤務していた方が、市内に移住し就職する場合に、新たな生活に必要な資金を支援することにより、地域の中小企業等における担い手不足の解消を図る。	商工課
3	継続	ソフト	コワーキングスペース「らくり」運営事業	5,984	創業を目指す方などに手軽なワーキングスペースとして「らくり」を提供し、伴走型で支援することにより市内での創業を後押しする。また、利用者と地域の交流を促進し、まちの活性化を図る。	商工課
4	継続	ソフト	会津大学産業関連交流事業	550	産業の振興を図るため、会津大学と相互に連携して、地域企業の底上げ、人材の育成及び人材の確保と創業の推進を図る。	商工課
5	継続	ソフト	企業立地奨励金事業	195,310	本市に工場又は事業所を新設・増設する事業者に対し、奨励金を交付することにより、産業の振興と雇用機会の拡大を図る。	商工課

NO.	区分	分類	事業名	事業費 (千円)	事業の概要	担当課名
6	継続	ソフト	産業プラザ運営事業	20,439	産業プラザを拠点として、産業振興事業や企業間のマッチング、高校生への地元企業の魅力発信、小学生へのプログラミング教室などの事業を産業サポート白河に委託して実施する。	商工課
7	継続	ソフト	若者Uターン・地元定着促進事業	8,551	地元中小企業の経営基盤安定を目的とした人材不足対策(求人への掘り起こし、企業データベースや企業ガイドブック作成など)や事業継承に関する業務を委託する。	商工課
8	継続	ソフト	しらかわ地域ものづくり高度化・海外展開促進事業	23,414	地元企業の競争力を強化するため、地域資源や地域産業の強みを活かした「ものづくり高度化」や「海外展開」などについて、専門家によるきめ細やかな支援(伴走型支援)を行う。	商工課
9	継続	ソフト	Uターン就活促進事業	932	Uターン予定者の就職活動に対して、案内チラシ配付や交通費補助などにより、地元企業への就労人材確保と定住の促進を図る。	商工課
10	継続	ソフト	再生可能エネルギー普及啓発事業	771	再生可能エネルギーの導入及び市民の再生可能エネルギーに対する理解を促進するため、啓発や交流活動を行なうとともに、普及啓発を行なう事業者に対して補助する。	商工課
11	新規	ソフト	観光振興計画策定事業	3,300	人口の減少や国内旅行市場に陰りが見える一方で訪日外国人旅行者が増加するなど、観光を取り巻く環境が大きく変化していることを踏まえ、今後の観光振興の指針となる計画を策定する。	観光課
12	継続	ソフト	フィルム・コミッション事業	3,768	首都圏からの交通の便が良く、歴史的建造物が多くあるなど本市の優位性を活かし、映画等の撮影を誘致することにより、観光や文化の振興及び地域活性化に繋げる。	観光課
13	継続	ソフト	アジアインバウンド誘致事業	11,314	台湾をターゲットに平成29年度から行っているインバウンド誘致について、「定期チャーター便」との連携を図りながら、電子雑誌やモニターツアーなどでPRし、インバウンドを拡大させる。	観光課
14	継続	ソフト	しらかわキャラ市支援事業	9,500	全国3大キャラクターイベントとして定着した「ご当地キャラ」のイベントを開催し、交流人口の増加と地域経済の活性化を図る。	観光課
15	新規	ソフト	農業の未来をつくるスマート農業推進事業	5,000	農業の省力化、人手の確保及び負担の軽減を図るため、農業技術の向上や生産の効率化に資するICT機器及びロボット技術導入に要する経費の一部を補助する。	農政課
16	拡充	ソフト	水田経営安定助成事業	8,157	需要に応じた米づくりを推進し農家の所得安定を図るため、市が定める奨励作物への転作を促進するとともに、需要が見込まれる「加工用米」の作付面積の増加を図る。	農政課
17	継続	ソフト	白河市産米消費拡大及び魅力発信事業	9,078	白河産米に触れる機会の創出・誘導を図りながら、白河産米の安定的な需要確保及び地産地消の推進による消費拡大を図る。	農政課
18	継続	ソフト	白河の大地が君を待つ！就農全カバックアップ事業	1,984	全国的に広がる田園回帰の流れを着実に捉え、新規就農及び移住・定住を促進するため、就農フェアへの参加や収穫体験を実施する。	農政課
19	継続	ソフト	農業次世代人材投資事業	33,394	農業の担い手確保と就農後の定着を図るため、原則45歳未満の独立・自営就農者(認定新規就農者)に対し資金を交付する。	農政課
20	継続	ソフト	がんばる新規就農者支援事業	7,500	認定新規就農者が安定的かつ計画的に営農に臨めるよう、経営規模目標達成のために必要な施設整備や機械購入等に要する経費の一部を補助する。	農政課
21	継続	ソフト	人・農地相談センター運営事業	2,803	農業に関する様々な相談に対応するため、知識・経験を有した「専門相談員」を設置し、JAや土地改良区など関係機関と連携しながら総合的な農業者支援を行う。	農政課
22	継続	ソフト	農畜産物6次化・ブランド化推進事業	4,179	農畜産物の付加価値を高めて農業所得の向上を図るため、本市農畜産物を活用した新たな商品開発、販路開拓等の取組を支援し、6次産業化及びブランド化を推進する。	農政課
23	継続	ソフト	しらかわ型農地利用集積推進事業	1,295	持続可能な農業を構築するため、農地中間管理機構を活用した農地の受け手に対して「協力金」を支給し、農地の集積を推進する。	農政課
24	新規	ソフト ハード	農業水路等長寿命化・防災減災事業	78,700	老朽化が進む農業水利施設(用排水路、堰、ため池等)について、きめ細かな長寿命化対策及び機動的な防災減災対策を講じるための計画策定及び当該計画に基づく工事を実施する。	農林整備課
25	新規	ソフト	林業・木材産業成長産業化促進対策事業	5,800	森林整備の推進及び林業活動の支援のため、市内林業素材生産者の林業用機械導入に対し補助する。	農林整備課
26	拡充	ソフト	有害狩猟鳥獣捕獲支援事業	13,575	農林業及び生活への被害を防ぐため、イノシシ捕獲棒を増やすとともに狩猟期間中のイノシシ捕獲報償単価を増額する。また、新たに専門職員を雇用するとともに、赤外線カメラ導入などを行う。	農林整備課
27	継続	ソフト	多面的機能支払交付金事業	198,053	農業資源の適切な管理のため、地域が共同活動で行う農地、水路等の施設の管理や長寿命化のための補修活動を支援する。	農林整備課
28	継続	ソフト ハード	ふくしま森林再生事業	200,068	原発事故により停滞している森林整備や林業生産活動を活性化させるため、放射性物質の動態に対応した整備計画の策定及び森林・路網整備工事を行う。	農林整備課
29	新規	ソフト	(仮称)マイタウンわくわくパーク管理運営事業	6,682	中心市街地の賑わい創出及び子育て支援の推進を図るため、市民の交流拠点であるマイタウン白河に屋内遊戯施設を設置し運営する。	まちづくり推進課
30	拡充	ソフト ハード	中心市街地空き店舗対策事業	5,269	中心市街地内において、商店街の集客力や魅力の向上による賑わいの創出を図るため、商店街の空き店舗を新規店舗等として活用する場合に賃借料や改修費用の一部を補助する。	まちづくり推進課
31	継続	ソフト	学生チャレンジショップ事業	120	将来を担う人材の育成と中心市街地の賑わい創出のため、地元高校生が街なか(主にマイタウン白河)で野菜等を販売するなど、店舗経営を実践する。	まちづくり推進課

4 教育・文化・生涯学習 プロジェクト

8億1,078万3千円

NO.	区分	分類	事業名	事業費 (千円)	事業の概要	担当課名
1	新規	ソフト	白河文化交流館(コミネス)開館3周年記念事業	12,783	平成31年10月に白河文化交流館「コミネス」が開館3周年を迎えることを記念し、NHK「のど自慢」、NHK交響楽団白河特別公演、日露交歓コンサートを開催する。	文化振興課
2	新規	ソフト	白河・金沢・東京共同制作オペラ事業	18,606	コミネス、金沢歌劇座及び東京芸術劇場の3館が共同で『ヴェルディ作/歌劇「ラ・トラヴィアータ(椿姫)」』を新しい解釈や著名な演出家による演出を用いたオリジナリティ溢れるオペラ舞台上に仕上げ上演する。	文化振興課
3	新規	ソフト	市民オーケストラ設立準備事業	500	文化芸術レベルの向上と文化活動を通じた交流や人づくりを推進するため、市民オーケストラの設立に向けて準備する。	文化振興課
4	新規	ソフト	芭蕉白河の関俳句賞	1,350	市民に地域の文化的資源を再認識してもらおうとともに文化力の向上を図り、また、歴史、史跡を中心とした白河の魅力を全国にPRし、交流人口の増加に繋げるため、全国から俳句を募集する。	文化振興課
5	新規	ソフト	仁の心ふるさと継承・交流事業	1,000	戊辰戦争の歴史的意義や、白河の人々が戦死者を分け隔てなく弔った「仁の心」を次世代に継承するため、「白河踊り」が交流の架け橋となった山口県萩市との交流事業などを実施する。	文化振興課
6	継続	ソフト	白河文化交流館(コミネス)管理運営事業	167,010	文化芸術の創造推進拠点として、また、市民相互の交流活動拠点としての役割を果たすため、効果的・効率的な運営及び施設管理を行うとともに、多彩で質の高い自主事業を企画・運営する。	文化振興課
7	継続	ソフト	文化創造推進事業	25,360	創造的な舞台芸術事業を積極的に行うとともに、舞台芸術に関心のある市民層の開拓や、地域の文化芸術事業に主体的に関わる人材の育成を図る。	文化振興課
8	継続	ソフト	文化振興補助事業	4,000	市民の文化芸術活動の活性化を図るため、次世代の育成、文化レベルや技量の向上などに資する取り組みに対して助成する。	文化振興課
9	新規	ソフト	特別企画展「(仮称)白河と歴代藩主」開催事業	4,984	小峰城の石垣復旧及びガイダンス施設の開館を記念して、白河を治めた小峰城を居城とした歴代藩主7家21代にまつわる歴史資料や美術品を展示し、各藩主の業績や華麗な武家文化を紹介する。	文化財課
10	新規	ハード	小峰城跡石垣修復整備事業	326,733	小峰城跡史跡整備事業と合わせて、石垣の修復を実施する。	文化財課
11	継続	ハード	小峰城跡史跡整備事業	52,433	小峰城整備基本計画に基づき、帯曲輪の園路・園地実施設計を行い、帯曲輪南西部の工事に着手する。	文化財課
12	継続	ハード	南湖公園史跡整備事業	5,928	史跡名勝「南湖公園」を良好な状態で後世に継承するため、整備基本計画に基づき、北東湖岸の測量設計を行う。	文化財課
13	新規	ソフト	学校支援活動事業	641	地域と学校の調整役として「地域コーディネーター」を配置し、地域と学校が連携して行事などを行なうことにより、地域の大人や教員が子ども達と向きあう機会を増やし、地域教育力の向上を図る。	教育総務課
14	継続	ハード	白河第二中学校建設事業	87,058	平成30年度より継続して校舎、体育館、プール等の実施設計及び敷地の造成設計を行なうとともに、通学路整備のため用地を購入する。	教育総務課
15	継続	ソフト	人材育成奨学金給付事業	5,880	学習意欲が高く成績が優秀でありながら経済的理由により修学が困難と認められる学生に対し、奨学金を給付し、有能な人材を育成する。	教育総務課
16	継続	ソフト	奨学資金貸与事業	30,867	経済的理由により修学が困難と認められる学生に対し、奨学資金を貸与し、教育の機会均等を図る。(平成30年度に大学等を卒業後5年間市内に居住し、就労している場合に返還金の一部を免除する制度を創設)	教育総務課
17	新規	ソフト	部活動指導充実事業	627	教員に代わって、単独で部活動の指導や大会・練習試合等の引率ができる部活動指導員を配置し、生徒の競技力向上と部活動の充実、更には教員の多忙化の解消を図る。	学校教育課
18	拡充	ソフト	学校図書館活用推進事業	32,672	市立図書館と連携して学校図書館に司書を配置し、子どもの豊かな心を育むとともに学力向上を図る。平成31年度は新たに1名の司書を配置し、全ての小中学校に配置を完了する。	学校教育課 図書館
19	拡充	ソフト	小・中学校ICT教育環境整備事業	25,695	ICTを最大限に活用した21世紀にふさわしい学びの創造を目指し、電子黒板の導入や校務用パソコンの更新などを計画的に推進する。	学校教育課
20	継続	ソフト	土曜学習推進事業	842	希望する小・中学生を対象として、土曜日に自主的な学習の場を提供することにより、児童の学習意欲を向上させる。	学校教育課
21	継続	ソフト	白河の歴史文化再発見事業	1,355	小峰城等の史跡や中山義秀記念文学館の見学、松平定信公の業績などの学習を通して、白河の歴史や文化について知識を深め、郷土に対する愛着や誇りを醸成する。	学校教育課
22	新規	ハード	幼稚園バス購入事業	4,459	老朽化したバス(ひがし幼稚園1台)を更新することにより、園児の通学時の安全を確保する。	こども育成課

5 都市基盤プロジェクト

14億3,317万1千円

NO.	区分	分類	事業名	事業費 (千円)	事業の概要	担当課名
1	継続	ハード	道路改良事業	1,036,870	社会資本整備計画及び公共施設等総合管理計画に基づき、道路の改良・補修、橋梁の点検・修繕や通学路の安全対策を行う。	道路河川課
2	継続	ハード	道路維持改修事業	155,000	道路の維持管理を図るために、道路側溝の整備や舗装の補修を実施する。	道路河川課
3	継続	ハード	公営住宅ストック総合改善事業 (市営住宅改修)	111,192	築後30年以上経過する市営住宅の電源容量や外壁等の改修を行い、住環境の整備及び維持管理コストの縮減を図る。	建築住宅課
4	新規	ソフト	立地適正化計画策定事業	11,877	市街地拡散の抑制と人口密度を維持することなどにより、人口減少社会における旧1市3村の生活基盤とサービスの維持を図っていくためのマスタープランとなる「立地適正化計画」を策定する。	都市計画課
5	継続	ハード	街路事業	64,000	国道294号バイパスと接続し、城山公園、文化交流館(コミネス)北側駐車場へとアクセスする「市道城山線」について、用地購入等を行うとともに改良舗装工事に着手する。	都市計画課
6	継続	ソフト	景観まちづくり支援事業	2,000	市民が中心となる景観まちづくり協議会の設立から景観まちづくり協定の締結に至るまでの取り組みを支援する。	都市計画課
7	継続	ハード	歴史的風致形成建造物保存修景事業	17,095	歴史まちづくり法に基づき、「歴史的風致形成建造物」として指定した建造物などの修景費用を助成することにより、歴史的価値のある建造物の保存を図る。	まちづくり推進課
8	継続	ソフト ハード	まちなか居住支援事業	2,460	中心市街地での快適な暮らしを支援し、居住促進を図るため、中心市街地内における一定の規模を満たした集合住宅の建設及び民間賃貸住宅に居住する子育て世代の家賃の一部を助成する。	まちづくり推進課
9	継続	ソフト	地域公共交通総合連携事業	10,081	平成29年度に策定した「地域公共交通網形成計画」に基づき、効率的かつ効果的で持続可能な公共交通体系を整備するため、地域巡回バスの検証や高齢者等へのタクシー利用助成の実証実験を実施する。	企画政策課
10	継続	ソフト	循環バス運行事業	22,596	市民の日常生活に必要な地域公共交通を確保するため、市内循環バスを運行する。	企画政策課

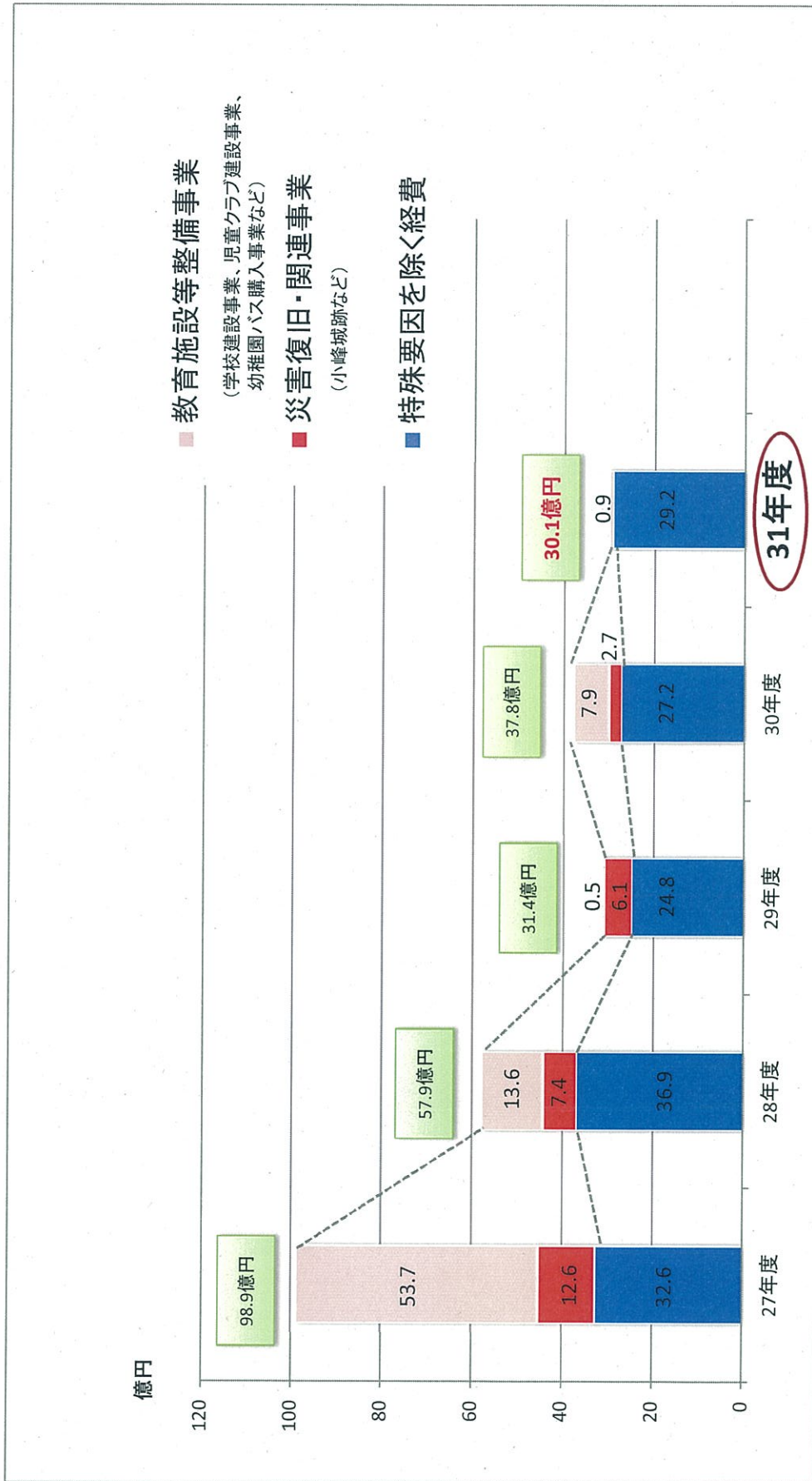
6 コミュニティ・環境プロジェクト

3億8,431万4千円

NO.	区分	分類	事業名	事業費 (千円)	事業の概要	担当課名
1	拡充	ソフト	シティプロモーション推進事業	3,598	平成30年度に策定するシティプロモーション基本方針に基づき、シビックプライド(市民の愛着・誇り)の醸成やシティセールスによる白河の認知度アップを図り、関係人口の増加へとつなげる。	企画政策課
2	拡充	ソフト	地域おこし協力隊活用事業	17,653	「地方の活性化」に積極的な人材を都市地域より招聘し、地場産品の開発や観光振興などについてアイデアを出してもらい、新たな魅力の醸成と地域の活性化を図る。	企画政策課
3	継続	ソフト	定住・二地域居住推進事業	1,409	空き家を活用した住居に「お試し居住」してもらうことで、地域住民との交流などを通して白河を体感的に知ってもらい、移住や二地域居住につなげる。	企画政策課
4	継続	ソフト	まちづくり・ひとづくり事業	7,560	コミュニティ・スペース「エマノン」を拠点に、若者が集い、地域と主体的に関わり、ボランティア活動などを行うことで、地域への誇りと愛着を醸成するとともに地域の活性化を図る。	企画政策課
5	継続	ソフト	地域づくり活性化支援事業	6,500	地域特性を活かした自発的で独自性のある市民活動に対し、その費用の一部を助成することにより、地域活力の向上に寄与する。	生活防災課
6	継続	ソフト	地域の底力再生事業	10,800	地域活動を活性化させコミュニティの強化を図るため、地域環境問題の提起や住民同士の結びつきを生み、深めるような交流促進事業に対して補助する。	生活防災課
7	継続	ハード	集会所整備事業	76,204	地域コミュニティの拠点となる集会所の整備を行う。	生活防災課
8	新規	ハード	公共施設省エネ改修モデル事業	143,303	国の地球温暖化対策計画に定められた公共施設の二酸化炭素排出量40%削減という目標を達成するため、「実行計画」に基づき、高効率のエアコン導入やLED化の推進などを計画的に行う。	環境保全課
9	新規	ソフト	景観まちづくり美化推進事業	310	白河実業高校と連携し、実習の中で環境及び景観に配慮したごみ集積ボックスを製作してもらい、南湖に設置(2カ所)する。	環境保全課
10	継続	ソフト	資源回収奨励金助成事業	3,000	市民の自発的な資源回収活動に対して、回収量に応じた奨励金を支給することにより、ごみの減量化・資源化・再利用を推進する。	環境保全課
11	継続	ソフト ハード	森林環境交付金事業	4,170	小・中学生を対象とした森林環境学習の実施や南湖森林公園の整備等により、森林を守り育てる意識を育む。	農林整備課
12	継続	ハード	農業用施設整備「結」支援事業	33,515	地域住民の協働活動の一環として、町内会が行うU字溝敷設や農業用施設の修繕等に対し、原材料支給及びバックホウ等の機械を貸与し、農業用施設の保全活動を促進させる。	農林整備課
13	新規	ハード	街灯LED化整備事業	41,800	低炭素社会の実現に向けて、二酸化炭素削減効果の高いLEDの普及を促進するとともに、電気料・維持管理経費の節減を図るため、街灯をリース方式によりLED照明に更新する。	道路河川課
14	新規	ソフト	白河市新婚生活スタート応援事業	3,300	定住の促進及び少子化対策として若年・低所得の新婚世帯に対して、結婚に伴う新生活のスタートアップに係る経費(住宅取得、家賃・敷金・礼金、引越し費用など)を30万円を上限に助成する。	建築住宅課

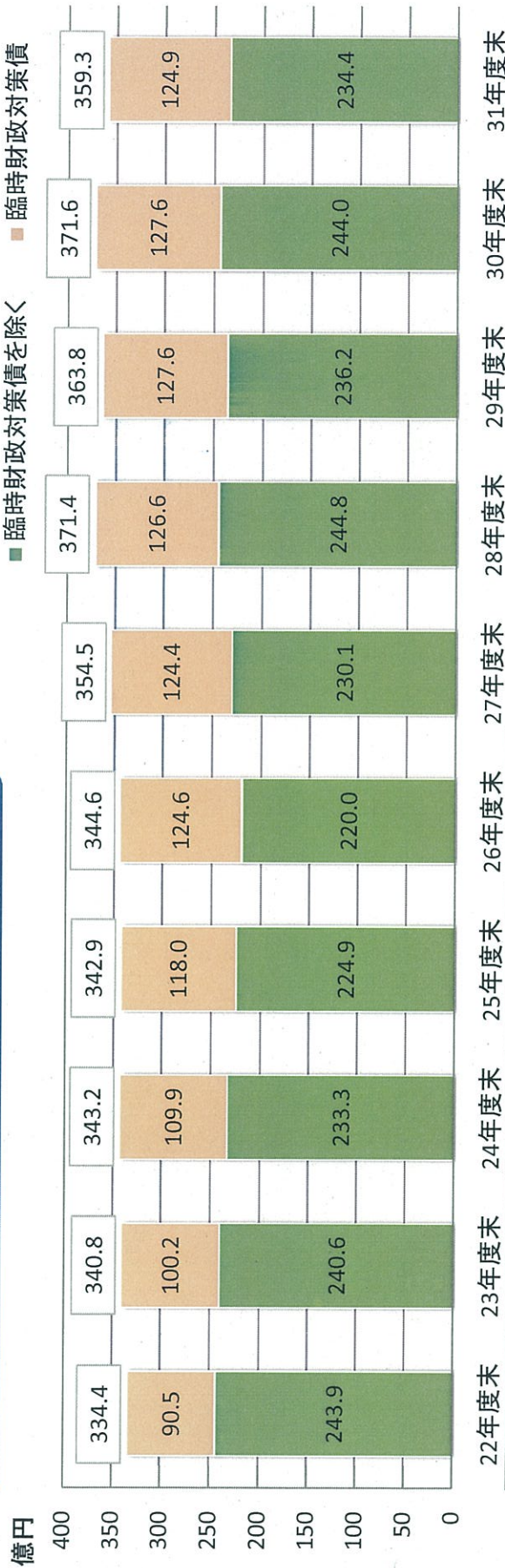
NO.	区分	分類	事業名	事業費 (千円)	事業の概要	担当課名
15	継続	ハード	来て「しらかわ」住宅取得支援事業	12,800	移住・定住の促進により地域の活性化を図るため、県外から市内へ、市外から市内へ移住する世帯に対して、住宅取得に要する費用の一部を補助する。	建築住宅課
16	継続	ハード	三世帯同居等住宅支援事業	7,450	市内で三世帯同居等を新たに始める世帯に対して、住宅の取得や増改築リフォームに要する費用の一部を助成し、子育てや高齢者支援、住環境の向上、定住の促進等を図る。	建築住宅課
17	拡充	ソフト ハード	空き家対策事業	4,336	関係機関が連携して空き家対策に取り組むため、空家等利活用促進対策協議会を設立し、今までの空き家改修費補助金に加え、倒壊の恐れがある空き家等の解体費補助制度を創設する。	まちづくり推進課
18	継続	ソフト	南湖公園 水質等保全調査事業	1,057	大学との共同研究事業として南湖公園の水質等の調査を実施する。	文化財課
19	継続	ソフト	南湖公園外来種駆除事業	4,000	南湖の環境保全に向け、繁茂した植物の抑制や、外来種の駆除を行う。	文化財課
20	継続	ハード	南湖公園松くい虫防除事業	1,549	南湖公園内の赤松を良好な環境で後世に引き継ぐためには、松くい虫の防除が必要であることから、空中散布や伐倒駆除などを行い、環境の保全に努める。	文化財課

◆ 投資的経費の状況



地方債残高の推移(一般会計)

■ 臨時財政対策債を除く ■ 臨時財政対策債



・平成22年度～29年度までは決算額
 ・平成30年度(H29繰越分+12月補正後予算)及び平成31年度は予算額

区分	22年度末	23年度末	24年度末	25年度末	26年度末	27年度末	28年度末	29年度末	30年度末	31年度末
市債残高(千円)	33,440,184	34,078,841	34,314,960	34,288,318	34,461,244	35,455,447	37,134,993	36,381,800	37,151,287	35,930,075
臨時財政対策債	9,047,697	10,021,655	10,985,045	11,795,657	12,463,112	12,441,356	12,655,885	12,761,425	12,755,491	12,491,549
臨時財政対策債を除く	24,392,487	24,057,186	23,329,915	22,492,661	21,998,132	23,014,091	24,479,108	23,620,375	24,395,796	23,438,526

発行額(千円)	3,256,900	3,623,400	3,117,600	2,852,200	2,962,900	4,456,000	4,677,900	2,224,400	3,697,700	1,674,900
臨時財政対策債	1,794,500	1,327,400	1,360,400	1,275,300	1,240,100	1,153,500	956,900	927,400	892,100	700,000
通常債(災害含む)	122,300	153,800	592,200	730,400	247,400	268,400	460,200	629,800	1,972,600	886,300
合併特例債	1,340,100	2,142,200	1,165,000	846,500	1,475,400	3,034,100	3,260,800	667,200	833,000	88,600

会計別当初予算の推移

(単位:千円)

会計名	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	比較増減	
						増減額 (B-A)	伸び率 (%)
一般	45,560,000	37,790,000	27,870,000	28,460,000	28,320,000	△ 140,000	△ 0.5
うち 除染対策事業費	12,603,229	8,072,503	1,278,911	245,517	183,675	△ 61,842	△ 25.2
差引	32,956,771	29,717,497	26,591,089	28,214,483	28,136,325	△ 78,158	△ 0.3
国有林野払受費特別会計	185	185	185	185	187	2	1.1
教育財産特別会計	568	615	1,456	862	874	12	1.4
小田川財産区特別会計	815	780	865	1,285	692	△ 593	△ 46.1
大屋財産区特別会計	150	250	1,632	400	402	2	0.5
樋ヶ沢財産区特別会計	301	8,014	518	515	507	△ 8	△ 1.6
土地造成事業特別会計	47,452	49,976	49,976	49,976	49,976	0	0.0
国民健康保険特別会計	7,752,855	7,513,159	7,717,589	5,877,002	5,591,581	△ 285,421	△ 4.9
後期高齢者医療特別会計	573,858	588,402	591,960	613,699	613,062	△ 637	△ 0.1
介護保険特別会計	5,160,385	5,358,651	5,264,027	5,445,171	5,832,137	386,966	7.1
地方卸売市場特別会計	26,286	19,513	19,877	18,848	20,310	1,462	7.8
公共下水道事業特別会計	2,059,372	2,075,005	2,110,668	2,139,949	2,093,137	△ 46,812	△ 2.2
農業集落排水事業特別会計	822,732	826,340	884,657	896,749	926,502	29,753	3.3
個別排水処理事業特別会計	108,413	89,237	92,595	97,179	97,096	△ 83	△ 0.1
簡易水道事業特別会計	423,243	-	-	-	-	-	-
小計	16,976,615	16,530,127	16,736,005	15,141,820	15,226,463	84,643	0.6
水道事業会計	1,545,178	2,219,449	2,404,994	2,307,132	2,464,968	157,836	6.8
工業用水道事業会計	104,525	100,233	104,965	108,011	122,183	14,172	13.1
小計	1,649,703	2,319,682	2,509,959	2,415,143	2,587,151	172,008	7.1
合計	64,186,318	56,639,809	47,115,964	46,016,963	46,133,614	116,651	0.3